



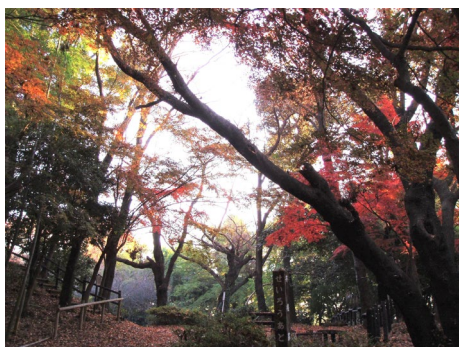
第2回 ガイドさんと歩く 花と木と歴史と文化を知るウォーキングツアー

秋の草木を探しに 小机から新横浜

実施日：令和6年11月19日（火）

午前9時30分 JR横浜線小机駅 改札前集合、参加費：無料

木々の葉が黄色に赤色に染めあがっていくこの季節、
小机城址から新横浜公園へ秋の草木を愛でながら巡ります。
途中インストラクターから草木に関するいろいろなお話を聞きます。



紅葉の小机城址



新横浜公園のメタセコイア並木



秋色のメドウガーデン

コース：小机駅 ⇒ 小机城址市民の森 ⇒ 新横浜公園 ⇒ メドウガーデン ⇒ 中央広場
(行程：約4キロ、12時頃解散予定)

募集人数：20人（応募者が多数の場合は抽選とさせていただきます）

応募締切：11月7日（木）

応募方法：インターネットで応募ページ（右のQRコード）からお申し込みください。
検索の場合は、港北区役所のホームページで「花と木ツアー」と検索し、
検索結果から当該ツアーをみつけてください。応募ページへは、ツアー案内のページから入れます。

お問合せ：港北区区民活動支援センター（電話・Eメールでの応募はできません）
電話：045-540-2246 Eメール：ko-center@city.yokohama.jp



▲
応募フォーム

主催：港北区区民活動支援センター（運営委託：港北ボランティアガイドの会）

小机城址一口メモ

2017年に続日本100名城に選出され、日本の名城仲間入り。

小机城が歴史に出てくるのは、太田道灌による小机城攻め（1477～8）

その後、一時廃城となっていたが、北条早雲の南関東攻めの拠点として整備され、城代として笠原越前守信為が入る。小田原北条の滅亡で廃城。

今は、小机城址市民の森として整備され、市民に開放されている。

毎年10月末ごろには、竹灯籠まつりが行われ、幽玄な世界が生み出される。

また、4月には、小机城址祭りが開催され、武者行列が見られる。



←小机城ジオラマ

竹筒に入れたロウソクの火が
幻想的に映す→



ガイドさんと歩く花と木と歴史と文化を知るウォーキングツアー今後の予定

第3回 春満開新羽丘陵から江川せせらぎへ



実施日：令和7年3月27日（木）

集合：午前9時30分 市営地下鉄ブルーライン・新羽駅

コース：新羽駅⇒西方寺⇒新羽丘陵公園⇒花光園⇒新羽浅間神社⇒

鶴見川⇒川向しものや公園⇒江川せせらぎ緑道⇒新開橋（解散）

行程：約6.4 km

港北区花と木のウォーキングマップ

普段、何気なく歩いていると気付かない、でも、ちょっと見渡してみると、区内にはたくさんの魅力ある花と木が息づいています。四季折々の自然を楽しめる5コースを掲載しています。

<港北区花と木のウォーキングマップ>を手にしながら、区内を歩いてみませんか？

港北区花と木のウォーキングマップ

